

## 都市基盤分野 政策 3 「緑と調和した快適な住環境の形成」

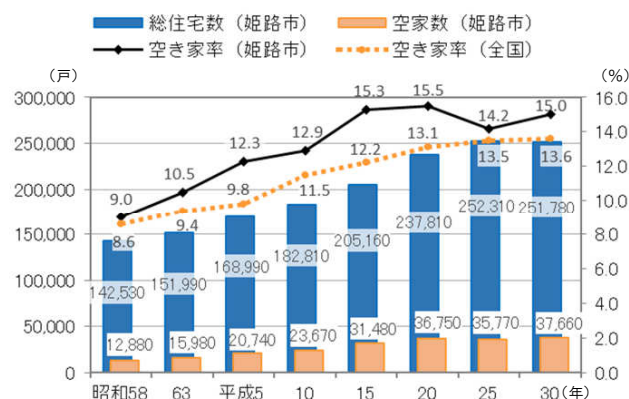
## 目指す姿 1

市民のライフスタイルやライフステージにあった快適に暮らせる住環境が形成されている。

## 【現状と課題】

- 昭和 50 年代以前に建設された市営住宅が多く、老朽化が進んでいます。また、入居希望住宅の偏りや空き住戸の増加などへの対応が課題となっています。
- 人口減少や少子高齢化の進行に加え、既存住宅の老朽化等を背景に本市の空き家率は全国同様、増加傾向にあります。今後も空き家の増加が予想され、防犯・防災や衛生、景観など地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすことが懸念されています。
- 居住者の高齢化や建物の老朽化を背景に、管理組合がない、または機能しないなどの理由で、維持管理や修繕が適切に行われていない、いわゆる管理不全マンションの増加が全国的に懸念されています。
- 今後も増加が見込まれる高齢者の単身世帯のほか、障害者、子育て世帯など特に住宅の確保に配慮が必要な方が安心して生活できる住環境が求められています。

※関連データ：姫路市の総住宅数、空き家数の推移



(資料) 姫路市空家等対策計画

## 【目指す姿を実現するための方向性】

## 活 力

## ア 空き家等対策の推進

- 良好な住環境を守るため、所有する空き家等の適正な管理や改修による利活用を促すとともに、空き家の発生抑制や管理不全の解消に対する市民意識の醸成や、地域における見回り活動など総合的な空き家対策を進めます。
- 管理不全マンションの発生を抑制するために、管理組合を対象としたマンション改修への支援やセミナーの開催、管理相談など、分譲マンションの適正な維持や管理運営を促進します。

## 土 台

## イ 安心して暮らせる住宅の提供

- 市民が安心して住み続けることができる居住環境を整えるため、新築住居の安全性の確保や質の向上、既存住宅のバリアフリー化や耐震化等を促進します。
- 住宅の確保に配慮が必要な方が安心して暮らせるよう、市営住宅の提供や民間賃貸住宅の活用などを通じて、住宅セーフティネット機能の充実を図ります。

## ウ 市営住宅の安定的な提供

市営住宅の計画的な建替えや改修を進めるとともに、人口減少に応じた適正な配置や民間ノウハウの導入、空き住戸の活用など、効率的かつ効果的に管理運営することで、将来にわたって市営住宅を安定的に提供します。

## 目指す姿 2

緑と調和した都市空間が形成されている。

## 【現状と課題】

- 本市では公園を憩いや潤いの場としてのみならず、災害時の避難場所としても整備してきました。一方で、公園施設の老朽化や公園愛護会の担い手の高齢化など公園管理の課題が顕在化しています。
- 平成 29 年（2017 年）に都市公園法が改正され、民間事業者等の資金やノウハウをより一層活用した公園の整備や管理が可能となる公募設置管理制度（Park-PFI）が創設されました。
- 手柄山中央公園は、都心部近郊にある緑やスポーツなどの拠点として、年間 160 万人以上の利用者が訪れる本市を代表する総合公園です。一方で、園内の一部施設は老朽化しており、JR 姫路・英賀保間新駅の設置や姫路市文化センターの移転などを契機として、より魅力ある公園となるよう再整備を進めています。
- 臨海工業地帯の公害防止対策の役割を担っている浜手緑地では、施設の老朽化と生育しすぎた樹木の管理が課題となっています。今後は、播磨臨海地域道路などの公共事業とあわせた再整備が求められています。

## ※関連データ：都市公園開設状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

	箇所数	面積(ha)	一人当たり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
住区基幹公園	833	180.52	3.37
都市基幹公園	8	149.75	2.80
特殊公園	1	0.45	0.01
緑地	66	141.78	2.65
総計	908	472.5	※ 8.82

※都市公園法施行令による都市計画区域における都市公園の目標値 10 m<sup>2</sup>/人  
兵庫県内の中核市平均 7.4 m<sup>2</sup>/人(平成 30 年 3 月 31 日)

## 【目指す姿を実現するための方向性】

人 地 域	エ 花と緑を楽しめる環境づくり	緑化意識を普及啓発するとともに、市民や地域と一体となって身近な公園や名古屋山霊苑などにおける緑化を進めることで、花と緑を楽しめる環境を創出します。
	オ 市民等が主体となった魅力ある公園づくり	公園の魅力向上や維持管理の負担軽減を図るため、公園の整備や管理において、利活用に焦点を当てた市民協働の手法や、民間の経営的視点を導入するなど、市民等が主体となった公園づくりを進めます。
活 力	カ 誰もが利用しやすい公園等の整備推進	公園機能の再編や統合などを含め、計画的に改修・更新しながら、市民の憩いやレクリエーションの場、避難場所として、誰もが利用しやすい公園や広場などの整備を進めます。
	キ 手柄山中央公園の魅力向上	新駅や新体育館等の整備と既存施設の再整備を進めるとともに、施設間の円滑な移動動線を確認することで、「スポーツ」や「平和と学び」、「緑豊かなやすらぎ」の拠点として手柄山中央公園の魅力を向上させます。
土 台		

## 市民、地域コミュニティ、企業・団体に期待すること

市 民	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 所有する空き家を適正に維持管理しましょう。</li> <li>➤ 公園や緑地の維持管理や緑化活動に参加しましょう。</li> </ul>
地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 空き家の発生予防対策のために、地域で見回り活動に取り組みましょう。</li> <li>➤ 公園愛護会活動に取り組みましょう。</li> </ul>
企業・団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 所有する建築物を適正に維持管理しましょう。</li> <li>➤ 管理地の緑化に努めましょう。</li> </ul>